

ようざん優良社員表彰式



令和3年12月1日「ようざん優良社員表彰式」を行いました。今回は総勢26名の職員が選出・表彰されました。管理者の前での表彰だったためか、緊張を隠せない職員もいましたが、とても有意義な時間になったと思います。

そもそも「優良社員表彰」とは何か。それは普段から黙々と事業所・会社の為に努力し続けてきた職員を評価し労い表彰することにより、表彰される本人もそうでない職員も管理者も、事業所も会社も元気にしていこうというものです。

毎日粛々と全力で頑張っているが、性格や生活環境等により主任や

管理者といった役職に出世するわけでもない、したいと思わない。あるいは、したいけど出来ない職員もいる事も事実です。では、そういった職員は“評価”されることはないのでしょうか？いいえ、そんな職員にこそもっと光が当たるべきだと私は思います。むしろそういった職員がいるからこそ、きちんとした介護サービスが提供できるのではないのでしょうか。上司が認めてあげれば、職員が元気になると思います。職員が元気になれば、ようざんが元気になると思うのです。働いている人が皆平等にいつも元気の職員であってほしいと願っています。(石原)

特別養護老人ホームアンダンテ



紅梅が咲きほころび、どんなに寒くても、誰に見せようということもなく凛と咲く姿に何か教えられているような思いがします。

新型コロナウイルス感染症のオミクロン株が猛威を振るい、連日の感染者数の発表に不安な日々が続きますが、皆様体調お変わりなくお過ごしでしょうか。

この度、特別養護老人ホームアンダンテの開設から共に働いてきた管理栄養士の砂皿美穂さんが退職となりました。39名の利用者様の栄養管理はもちろん、一人ひとり、どう工夫したら食べやすくなるのか、一口でも多く食べられようかと考え、お誕生日のお祝いや季節を感じるおやつ作りなど、利用者様を巻き込んで盛り上げてくれました。介護職の目線を持ちながら、いつも明るい笑顔でいてくれた砂皿さんが



いないことの寂しさもありますが、新しい環境での彼女らしい活躍を期待しています。

1月は利用者様の提案で、繭玉を作りユニットに飾りました。女性利用者様の慣れた手付きは、家族のために生活を支えていた頃を思わせてくれました。

皆様のこの笑顔を守るべく、職員一同、より気を引き締め頑張っております。(菅沼)

暮らしのサポート ようざん

皆様こんにちは(暮らしのサポートようざん)からは不要品片付けのお話です。高齢者の独居で要介護の状態でご世帯された旦那さま。

1DKマンションのお部屋ですが、ケアマネさんからの片づけ要請を拒否し続けておられた方です。

後見人を受けられていた司法書士の方からのご相談とご依頼で遺品整理をさせて頂きました。家の片付け・保守・点検に関すること遠慮なくご相談くださいませ。

夜はキッチンにお布団を敷き睡眠をとられていたようで、ご自身の体調を崩されたとお聞きしております。(吉田)



ショートステイようざん



寒い季節がやって参りましたが、みなさんお元気にお過ごしでしょうか?今の季節、朝出勤時には手が痛い程空気が冷たく冷え性の私には辛いです。

昨年末には感染者数も減り終息が近いと思っていた新型コロナウイルス感染症ですが、再び増加して先が見えなくなり、外出自粛や面会禁止など不自由な生活が続いて本当に困りますね。

ある日、利用者様とお話中「何かしたい事はありますか?」と伺うと、意外にも「ここにはいっぱい知り合いや友達ができたから特別何かしたいとかはないね、みんなとお話をしているのが一番だよ(笑)年を取るとそういうもんだよ」と笑っていらっしゃいました。何か特別



な事を行うより友達や職員と話をしている方が楽しい…確かに!それが本当に大切だと新年早々気づかされました。

まだまだ寒い日が続きますので、くれぐれもお体をご自愛ください。これからもよろしくお願ひ致します。(石井)

ケアサポートセンターようざん石原



皆様こんにちは!早いもので新しい年も一ヶ月があつという間に過ぎ去って行った印象です。皆様いかがお過ごしでしょうか。

年明けのケアサポートセンターようざん石原では、1月の恒例イベント『新年お楽しみ会』を開催しました。懐かしい歌を歌い「けん玉大会」「お手玉大会」「福笑いゲーム」を行いました。また、おみくじを利用者皆様に引いて頂き賑やかな笑い声が響き盛り上がる事ができました。最後は利用者様と一緒に好み焼きを焼いて甘酒やノンアルコールビール等好きな飲み物で乾杯させて頂きました。

新型コロナウイルス感染症も新たな変異株が蔓延の一途をたどりまだまだ油断はできませんが、利用者様はもちろん職員も体調管理には十分注意し、安全で楽しい空間作りを心掛けたいと思っています。



今月も利用者様からたくさんの笑顔が頂けるよう職員一同努力します!!(恩田)

グループホームようざん



今年も引き続きコロナが蔓延し日々ピリピリすることも多い中、利用者様と無事新しい年を迎えることができとても嬉しく思います。さて、グループホームようざんではなかなか外出する機会のない利用者様に、今年も良い一年になりますようにと心を込めお参りしたような気分になって頂くとう初詣レクリエーションを行いました。

私は頭の中で、神社に行き参拝をする➡お守りを購入➡帰りがけに露店によってたこ焼きを買いみんなで食べるという流れを想像し、手作りの鳥居とお賽銭箱、和柄折り紙で作ったお守りを準備しました。お賽銭を投げて手を合わせお願い事をしていただき、お守りをお渡しすると「かわいい」「よくできてる」とのお言葉を頂きました。最後は露店でたこ焼き!!もちろん店主は私岡本。張り切って焼かせて頂きました。利用者様が食べやすいようにタコはすり身状にしてたっぷり入れ、



ねぎ・揚げ玉・シウガ・隠し味に魚粉末を入れました。ホールの中にこんがり焼けたたこ焼きのにおいが漂ってくると、皆様興味津々!やはり食べる事って幸せですよ。『美味しいよ』とおっしゃって頂きほっと一安心。皆様に喜んでいただけるレクリエーションを行うことが出来ました。利用者様には初詣に出掛けた気分になって頂けたら幸いです。

今年も良い一年を過ごして頂けるように、これからも楽しい時間を出来るだけ作っていただけたいと思っています。笑顔の多い年になりますように! (岡本)

ケアサポートセンターようざん貝沢



皆様こんにちは。ケアサポートセンターようざん貝沢の北野です。本格的な冬の寒さが到来し、山間部では大雪になっていますが、寒さに負けず、お元気でお過ごしでしょうか? 県外から引っ越してきた私にとって、群馬の冬は2回目で、この寒さにまだ慣れていないため、正直毎日堪えています。そして私がようざんに入職して来月で1年が経ちます。2年目も元気いっぱい頑張っていきたいと思います。

ケアサポートセンターようざん貝沢では、なかなか外出できない現状の中、少しでも季節を感じて頂きたいと考え、お正月遊びを楽しんだり、愛情たっぷりの職員手作りお汁粉を召し上がって頂きました。



特にお汁粉は「お正月だね〜」「美味しいよ。」「心も体も温まるね。」と、大好評でした。

また、毎年恒例のカルタ大会では、上毛カルタ名人が揃い、素早く手を動かし札を取る様子に、さすがと感心しきりでした。大変な盛り上がり様で、今年も楽しく初笑いを迎えることができました。

まだまだ大変な時期が続いていますが、利用者様と職員一同、笑顔で健やかに過ごしていきたいと思います。(北野)

居宅支援事業所ようざん

今年もコロナ感染症の拡大の状況の中、全国で120万人の新成人が新たな門出を迎えました。今年は4月からの改正民法で18歳が新成人となる特別な年にもなります。120万人に加えて220万人超が大人の仲間入りをするそうです。親の同意が無くても、スマホやクレジットカードの契約が出来たり、賃貸契約も出来るようになります。より一層の自覚と責任が必要となります。どれほどの新成人の方がしっかり考え判断し結論を出す事が出来るのか、自分から見れば心配な事ばかりが先に立ちますが、これからの世界を担って立つ若者には多くの幸あれとエールを送りたいものです。これからも色々なことに真剣に迷ったり、考えたりしながら自分の人生を歩んで行って欲しいと願うばかりです。(中條)

グループホームようざん倉賀野



厳しい寒さは残るものの、梅の蕾もほころび始め、春の兆しが感じられるようになりました。皆様いかがお過ごしでしょうか？グループホームようざん倉賀野では、先月のおやつレクリエーションで『きな粉餅風』を作りました、入居者様と一緒に餃子の皮を茹でて、きな粉をまぶして頂きました。餃子の皮を茹でながら『楽しみだね。』と笑顔でおっしゃっていました。『きな粉餅風』が出来上がり皆様にお出しすると、『美味しそう。』と声が挙がり、『モチモチしているね。』『又食べたいね。』と笑顔で召し上がっていました。又、お正月ということで、『お正月

の歌』を皆様と一緒に唄い、『お正月の飾りつけ』をした壁紙の前で記念写真を撮り、新年のお祝いをしました。暦の上では春とは言え、厳しい寒さが続きます。暖かい春の訪れが待ち遠しいですが、風邪などひかれませぬよう健康には十分ご留意してお過ごし下さい。(大森)

ケアサポートセンターようざん大類

暦の上では春ですがまだまだ寒い日が続いています。一時落ち着いていた新型コロナウイルス感染症も、変異しながら全国に拡がり、群馬県も例外ではありません。

ケアサポートセンターようざん大類では、感染対策を万全に、利用者様と共に日々過ごしています。

晴れた日には、敷地内ですが利用者様を散歩にお誘います。わずかな時間ですが、「やっぱり外の空気は、気持ちがいい！」と利用者様は笑顔で話していらっしゃいました。

食事レクリエーションでは、職員と一緒におはぎ作りを行い「自分達で作ると尚美味しいわ！」と美味しそうに召し上がっていらっしゃいました。

2月は、立春、節分、バレンタインデーなどの行事があります。その季節ごとの行事を楽しみつつ、ケアサポートセンターようざん大類は



毎日を笑顔で過ごしていきたいと思います。

まだまだマスク生活の日々が続くと思いますが、一日も早く普通の生活に戻ることを願います。(手島)

特別養護老人ホームアダージオ



皆様こんにちは。日々新型コロナウイルス感染症の拡大が収まる事を願う毎日ですね。

特別養護老人ホームアダージオでは、新年恒例行事となりました、アダージオ神社へ初詣参拝に行ってきました。利用者様お一人お一人の願いをどうか叶えて下さいます様に、と願っています。また、アダージオ神社でおみくじを引きました。「大吉…吉…まさかの大凶…」と、職員お手製のおみくじで大笑いした一時でした。

そして、職員より利用者様全員に年賀状をお配りしました。個性ある年賀状で利用者様も大変喜んでいらっしゃいました。食事時のお正月料理も堪能出来ました。利用者様の笑顔で私達職員も元気をいただけます。

まだまだ厳しい世の中ではありますが、利用者様の笑顔を励みに、



業務に努めていければと思っています。皆様も、寒さに負けず、新型コロナウイルス感染症に負けず、頑張りましょう。(永井)

ケアサポートセンターようざん並榎



早いもので、新年を迎えてから1か月半が経ちました。立春が過ぎ暦の上では春ですが、まだまだ寒い日が続きますね。感染対策も気を抜けません、皆様いかがお過ごしでしょうか？

ケアサポートセンターようざん並榎では、少しでもお正月の雰囲気を感じていただこうと、新年最初のイベントとして書初めを行いました。筆を取りながらも初めは「何を書こうかね」「この字はどうやって書くんだっけ？」などと戸惑う声も聞かれましたが、「正月」や「新春」など思い思いに書いていただきました。甘酒も召し上がっていただき、「美味しいね」と会話をしながら、身も心もとても温まった様子でした。



また、お正月の遊びといえば福笑い！ということで、大きなおかめとひょっとこの顔を用意し、福笑いを楽しんでいただきました。目隠しをした利用者様に、「右、右」などと周りの利用者様が声をかけ、目隠しを外した後は皆で大笑い。今年の初笑いとなりました！

他にも七草粥や繭玉作りなど、お正月らしいイベントができて「昔よくやったよね」「懐かしいね」と、喜んでいただくことができました。これからも、身体に気をつけて利用者様と笑顔で過ごせるよう、様々なイベントを企画していきたいと思っております。(関口)

スーパーデイようざん貝沢

新しい年がスタートして早くも二月。一年で最も寒い時期がやってまいりましたが、皆様元気にお過ごしでしょうか？スーパーデイようざん貝沢では年明けを祝うと共に新しく利用される事になった方々との親睦を深めるため、鍋パーティーを開催致しました。出来るだけ利用者様のご希望に添えるよう、味や具材などお一人お一人の好みを取り入れ「鍋といったら寄せ鍋かキムチ鍋じゃない？」「魚と肉団子はどっちを入れようかね？」などたくさんの意見が出ましたが、最後はジャンケンで『寄せ鍋』に決まりました。できたての熱々の具材に息を吹きかけて冷ましながらか「熱いけど皆で食べると美味しいね」と大変喜んで下さいました。新規の利用者様の中に「お寿司が大好きなのよ」という方がいらっしまったので、近々ランチレクリエーションでお寿司パーティーを開催したいと考えています。

また別の日には利用者様と『ピオラの苗』を植えたので、綺麗に咲いてくれる日をこれからの楽しみにしたいと思います。

まだまだ寒い日が続きますが皆様お身体に気を付けてお過ごしください。(境原)



ナーシングホームようざん

皆さんこんにちは。ナーシングホームようざん加納です。

まだまだ、寒い日が続いています。まだ、終息が見えないコロナ禍で外出自粛や面会禁止などの不自由な生活の中、皆様はいかがお過ごしでしょうか？ご家族様の協力と職員全員による感染予防対策の徹底で利用者様への感染を防ぐことができています。さて、デイサービスブランドールようざんでは、利用者様に楽しんで頂けるよう工夫し、ランチレクリエーションやおやつレクリエーションを実施しました。おでんパーティーでは屋台でも使われている鍋を使用し、8種類の具材を用意し全て残す事無く召し上がっていただきました。大根は職員がマイファーム栽培している物を使用し、味がよく染み込んで美味しい！！自宅で作るおでんは量も少ないため、大人数で沢山作るほうがおいしいと大変好評で、おかわりする利用者様がたくさんいらっしゃいました。これからも多くのレクリエーション、イベントを企画し実施していく予定です。1日も早い新型コロナウイルス感染症の終息を願いながら、これからも利用者様に毎日笑顔で楽しく安全で安心に



過ごして頂けるよう、職員一同力を合わせ頑張っていきたいと思っております。(加納)

グループホームようざん栗崎



寒さが厳しい日が続いていますが、皆様いかがお過ごしでしょうか。グループホームようざん栗崎では昨年より様々なレクリエーションをして、外の寒さをものともせず楽しく温かく日々を送っています。その様子の一部をお伝えいたします。

まずは隣接のケアサポートセンターようざん栗崎の職員より南瓜と大きな風船を頂きました。早速南瓜を使って、男性利用者様が器用に焼いて下さった『かぼちゃのホットケーキ』が完成し、皆で旬の味を堪能しました。また、大きな風船を使っての「バルーンバレー」レクリエーションでは、利用者様の普段みられない真剣な眼差しと沢山の笑顔が見られました。

また、去年のことになりますが、冬至には欠かせない『ゆず湯』をしました。利用者様それぞれに「いい香りだね」「あたたまるね」とのお言葉を頂き、ほっこり気分が入浴されていました。そして年末のイベントと言えば『クリスマス会』です！所長サンタさんにトナカイさん、ディズニールランドからチップ&デールも来てくれました。利用者様一人ずつにプレゼントをお渡しし、とびきりの笑顔があふれていました。クリ



スマスソングを合唱し、美味しいクリスマスケーキを口いっぱいほおばりました。サンタさんとの記念撮影もバッチリ！製作レクリエーションでは「シクラメンと雪うさぎ」も作成し、壁に飾り賑やかになりました。

年が明けて1月は『福笑い』で笑顔と福を呼び、1月生まれの男性利用者様のお誕生会を開きました。ご本人はちょっと照れている様子でした。更にはリハビリ用の『自転車こぎ機』で汗を流す利用者様もいらっしゃいました。2022年の幕開けは好スタートを切れました。これからも利用者様とグループホームようざん栗崎を元気いっぱい盛り上げて行こうと思います。(井上)

ケアサポートセンターようざん藤塚



新しい年を迎え早一ヶ月が経ちました。今年は例年になく寒さの厳しい年初めとなりましたが、皆様お健やかでいらっしゃいますでしょうか？

私達ケアサポートセンターようざん藤塚は利用者様、職員共に寒さに負けず元気に過ごしています。

年明けにはお正月らしく皆で「かるたとり」を行いました。でも今年は昨年までの「いろはかるた」ではありません。昨年末に皆で楽しみ易いように利用者様と一緒に制作した、特大「上毛かるた」の初お披露目で大いに盛り上がりました。

また、利用者様からのご厚意による「だるま」に皆で目入れの祭事を行いました。皆様緊張の面持ちで墨を入れ、無事に目が入るとほっと

一息笑顔が戻り、感嘆の声をあげていらっしゃいました。ケアサポートセンターようざん藤塚の近隣には、有名な少林寺山達磨寺があります。冷え込みが緩む春を待つ利用者様と一緒にだるまの奉納、御礼参りが出来たらと考えています。

まだまだ、新型コロナウイルス感染症の変異株の勢いに気の抜けない日々が続いていますが、職員一丸となって日夜出来る限りの感染対策に取り組んでいます。

今後ともケアサポートセンターようざん藤塚を宜しく願います。(吉田)

介護付き有料老人ホームグランツようざん



皆様初詣は行かれましたでしょうか？

2022年、我が介護付き有料老人ホームグランツようざんの利用者様は玉村八幡宮へと向かいました。玉村は例幣使街道の宿場町として名を馳せた所で、盗賊で有名な国定忠治が捕らえられた場所としての逸話もあるらしいです。

…というエピソードを、麻雀レクリエーションの際中に利用者様から伺いました。えっ！麻雀！巷ではギャンブルみたいな印象をもちますが、コミュニケーションツールとしても人気が高く、頭の体操にととても良いそうで、高齢者施設ではとても重宝がられているのが理解出来ます。

ジャラジャラと牌をまぜる音の響きに利用者様の意欲がそそられ、ワクワク感が伝わってきます。利用者様の手の動きは素早く、指先も器用に牌を引いていき、あっという間にチー牌を完成させてしまいました。実にお見事です！昔取った杵柄とはいえ、バシッと二段重ねが決まるところは、我々スタッフも舌を巻くほどです。

いざゲームが始まれば、息を呑む激戦が繰り広げられ、利用者様はポーカーフェイスを決め込み手の内が全く読めません。おや！？牌を



すくいあげながら親指で牌の表面をなぞり、程良く顔がほころんでいるではありませんか。恐らく満貫以上か、役満が頭の中で花開いているに違いありません。皆様勝負師の顔です。結果はさておき、今年もどうぞツキを引き寄せくださいませ。もしかしたらそんな思いを国定忠治ゆかりの地？（玉村八幡宮）で願ったのではないのでしょうか？そしてどうか日本中に広がる感染症を撃退してください！とお願いしたのかも。（遠藤）

🍰 スーパーデイようざん双葉



皆様こんにちは。寒い日が続きますがいかがお過ごしですか。スーパーデイようざん双葉では、福笑いから一年が始まりました。笑顔多く“福”がいっぱい集まりますようにと、美人の顔が出来上がりました。バターゴルフや輪投げ、マスビンゴと頭や体を使ったゲームも盛りだくさんです。

おやつレクリエーションでは恒例のお麩のお好み焼きを作りました。ネギや玉子もいっぱい入れて栄養満点です！！豆腐を入れた白玉団子のお汁粉作りでは、「今日のおやつは、お汁粉で一す！」と発表するととても喜んで下さり、豆腐入り白玉はもちもちやわらかで大好評でした！その他にもホットケーキ作りや誕生日会と、楽しんで頂きました。

コロナ禍、蔓延防止措置により、面会や外出規制など、まだまだ生活しづらいですが、感染対策や健康管理に気を抜かず、何事も楽しみながら笑顔で過ごせる様に職員一同努めて参ります。（猪俣）



🌸 ケアサポートセンターようざん小埜



皆様、こんにちは！元気いっぱい笑いあり、涙ありの人間模様であふれるケアサポートセンターようざん小埜です。毎日が新鮮、毎日が感動であり、利用者様と職員があたたかい家族のように生活しております。

今月初めてのおやつレクリエーションは、和菓子に狭山産のお抹茶を立ててふるまわせていただきました。ちょっぴりオシャレにBGMは「春の海」です。一気にホールが華やきお正月ムードに…帝国ホテル並みの茶会になりました(笑)。「おいしいね」「苦いよ」「まずい」正直におっしゃる利用者様にたじたじです。また書初めにも挑戦しました。最初は「書けないよ」「難しいよ」と遠慮気味でしたが手を取りながら「笑う門には福来たる」、大好きな日本酒の「八海山」など個性あふれる書初めが出来上がり、廊下に貼り出しました。台紙は赤や黄色の元気なビタミンカラーです。歳を重ねると筆圧は弱くなりますが、一生懸命



書かれた一文字一文字に筆の味がでて、笑顔が溢れ、福が来た楽しい書初め会となりました。また職員が2m位の大きな神社の模型を作成し画用紙を五角形に切り取り、手作りの絵馬も用意し、「今年も転ばないようにする」「ジャガイモが食べられるようになる」など目標や思いを記していただきました。私たちの願いは利用者様に笑顔で楽しい1日1日を送っていただくことです。

さあ！今年も一年がスタートし成人式もありました。4度目、5度目の成人式をお元気で迎えられるように、また、ご家族に安心してご利用していただけるよう、職員一同、心を尽くしてまいります。今年もどうぞ宜しくお願いします。(大河原)

🐦 グループホームようざん栗崎第2



春の訪れを心待ちにしている今日この頃ですが、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。

季節は少し遡りますがグループホームようざん栗崎第2では12月末にクリスマスパーティーをしました。テーブルを飾りつけ、いつもとは違う雰囲気の中、ピンゴゲームをしました♪景品のお菓子を皆様とても喜んでくださいました。ささやかながらケーキも用意させていただきました、美味しく召し上がってくださいました(^^)



今年初めての1月1日の昼食ではお正月気分を味わっていただくため、お膳を少し華やかに彩りました。書初めもし、みなさま達筆な字を披露してくださいました！まだまだ寒いですが、風が穏やかな日には運動がてら散歩にも出かけています。

新型コロナウイルス感染症が猛威を振っています。利用者様はもちろん、職員一同、体調管理に気を付けて職務に当たりたいと思います。(情野)

🍰 ケアサポートセンターようざん中居



まだまだ寒さの厳しい季節が続きますが、皆様いかがお過ごしでしょうか？ケアサポートセンターようざん中居では、新型コロナウイルスの感染再拡大に伴い油断のできない状況が続くなかでも、利用者様に日々の生活を楽しく過ごして頂けるような様々なイベントを行っています。

年明けには、毎年恒例の書初めを行いました。今年の抱負や好きな文字、願いなど様々で、字が苦手な利用者様も一生懸命書いて下さいました。出来上がった作品を利用者様がご覧になりやすいように飾り、作品をご覧になりながら話に花が咲く利用者様もいらっしゃいました。

新年会では、具沢山のおでんにちらし寿司、焼き鳥を提供しました。前日から仕込みを始め、味の染みたおでんは大好評！利用者様から「おいしい」とのお言葉を沢山頂きました。カップに入ったちらし寿司



は見た目も華やかで、見ても食べても楽しめるものとなりました。余興として所長のギター演奏にのせみみなで歌を歌ったり、スタッフによる福笑い大会や二人羽織で大変盛り上がりしました。

春の暖かさが待ち遠しい日々がまだまだ続きます。体調を崩さないよう、また、感染対策をしっかり行い、利用者様に安全で楽しく日々の生活を過ごして頂けるよう、スタッフ一同精進して参ります。(生方)

🍰 ケアサポートセンターようざん飯塚



皆さんこんにちは。

昨年の夏、東京オリンピックで盛り上がったと思ったら、もう北京オリンピックです。今回は、どれほどのメダルを獲得出来るのでしょうか！？ワクワク、ドキドキの毎日です。

ところで、再び新型コロナウイルス感染症(オミクロン株)が騒がれています。スタッフ一人一人が細心の注意をはらって日々の業務に取り組んでいます。ケアサポートセンターようざん飯塚では年末年始と、様々なイベント、取り組みをしてまいりました。オミクロン株に対しては、自分の身は自分で守る！誰も守ってくれません。たくさん動いて、たくさん食べて、たくさん笑って、今後もオミクロン株に負けないよう、オリンピック同様に、元気いっぱい皆で楽しく過ごしていきたいと思えます。(稲木)

🌸 ケアサポートセンターようざん倉賀野



皆さん初めまして。外国人技能実習生のギオヴァニです。
寒さが厳しくなってきましたが、私は、利用者様と一緒に過ごすことで暖かく(温かく)感じています。昨年の1月に、インドネシアから技能実習生として来日し、ケアサポートセンターようざん倉賀野で働かせていただいています。日々、いつも利用者様と話したり、冗談を言ったりしていますが、たまにご自分の孫のような扱いをして頂き、誠に嬉しいです。
新年の時、利用者様と一緒に「書初め」を行いました。「書き初め」とは年中行事の一つで新年になって初めて毛筆で字や絵を描くことを

指すそうです。私は「書初め」は初めてで、なかなか毛筆を上手く使えませんでした。(笑)
最初は漢字を書きましたが、結局インドネシアの文字も書きました。書いたのは『cinta』<愛>という意味です。わざわざこの言葉を選びました。理由は皆様の周りに、いつも<愛>を感じて頂けるようにしたいと思ったからです。
今年も、利用者の皆様が楽しく過ごして頂けるよう努力していきたいと思います。
これからもどうぞよろしくお願い致します。(ギオヴァニ)

🐦 スーパーデイようざん栗崎



利用者様をお迎えに伺うと、玄関に飾られた美しい梅と南天。真っ白く小さなかわいい蕾が、お迎えに伺うたびに少しずつ開いていくのを楽しみにしています。
さて、スーパーデイようざん栗崎の利用者様は、お正月から元気にご来所して下さいました。栗崎町は赤城おろしが吹きおりて風が冷たく寒いのですが、そのおかげで冬野菜が美味しく出来ました。カップにラディッシュ、春菊など、毎日とれたての新鮮なお野菜を主婦の先輩方に美味しく調理していただいています。
1月7日、七草粥を作り召し上がっていただきました。「これで1年風邪ひかないね」と笑いながら食べた七草粥は心も身体も温まる優しいお味でした。
1月11日、鏡開きをしました。割れたお餅は白玉だんごにして、お汁粉にして召し上がっていただきました。甘くてあったかくて、利用者様もペロリと一杯召し上がっていただきました。

これで無病息災。絶対に元気に過ごせるに決まっています!笑う門には福来る。今年も1年、皆様が健康で楽しくすごせますよう、スーパーデイようざん栗崎の職員みんなで全力で応援させていただきます。
今は節分に向けて、鬼退治の練習をしています。スーパーデイようざん栗崎に来ると、鬼が近寄って来れないくらい元気になるといふ噂ですよ。来月もたのしいレクリエーション、是非楽しみにしててください。(長谷川)

🍰 グループホームようざん八幡原



新型コロナウイルス感染症が再び猛威を振るい始め、心穏やかでない日が続いています。グループホームようざん八幡原では日々感染対策を行い、利用者様に少しでも過ごしやすい環境を提供することを心掛けています。

昨年の話になりますが、12月にクリスマス会をピオラとフルートの両ユニットで行いました。一昨年同様職員がお寿司を握り、皆様美味しく召し上がっていました。ささやかですが事業所から利用者様全員にクリスマスプレゼントをお渡ししました。クリスマスとは関係なく炭坑節を皆で踊り、とても賑やかなイベントになりました。

年明けは初詣レクリエーションと称し、事業所手作りの八幡原神社にて神主さん(仮)に今年1年の祈願をして頂き、皆様にはおみくじを



引いて頂きました。

また、職員の中に習字の師範がいるので書初めも行いました。皆様に思い思いの漢字を書いて頂き事業所内に掲載しました。

今年は去年以上に利用者様に安全かつ楽しく過ごして頂けるように、職員同士で協力し合い、様々なレクリエーションやイベント、機能訓練を考案していきたいです。

新型コロナウイルス感染症に負けず、事業所の中でも季節を感じられるように皆様と共に過ごしていきたいと思っております。(奥秋)

🍰 ショートステイようざん並榎



みなさんこんにちは!ショートステイようざん並榎です!

2022年も、職員一同気持ちも新たに利用者様の生活を全力でサポートします。

まず、一月が誕生日の利用者様で、この度100歳を迎える方がいらっしゃいました。普段の誕生日よりもさらにおめでたい百寿ですので、「めでたい」にかけて「たい焼き」でお祝いいたしました。これからもう元気で過ごして下さいね!

一月といえば七草粥の行事がありますね。これは毎年1月7日に「人日(じんじつ)の節句」として七草の入ったお粥を食べ無病息災を願うという風習です。七草とは「せり、なずな、ごぎょう、はこべら、ほとけのぞ、すずな、すずしろ」と言われています。その風習について利用者様とお話をさせていただいた際、利用者様の中には「この七草がなかなか覚えられなくてね」とおっしゃいながら七草の覚え方について短歌のリズムを取りながら教えていただきました。この七草粥を食べ

元気を出してみんなで新型コロナウイルス感染症という病気を振り払えればいいね。という場面もありました。

また、先日高崎市で行われた成人式にショートステイようざん並榎の外国人実習生が参加してきました。その晴れ姿を見た利用者様は「格好いいね!素敵な大人に見えるよ!!頑張ってるね!」と温かいお言葉を頂いていました。今年成人された若者たちに負けず、私たち職員も利用者様と一緒に生き生きと日々を大切に過ごしていきたいと思っております。

まだまだ新型コロナウイルス感染症の影響が強く、いつどこで感染してしまうか分からないという状況が続いています。職員一人一人がしっかり意識を持ち、細心の注意を払いながら基本的な感染予防の徹底、情報把握に努めて参りたいと思っています。今後ともショートステイようざん並榎をよろしくお願ひします。(太田)

🌸 デイサービスようざん並榎



皆様こんにちは。新型コロナウイルス感染症の脅威が止まらず、油断できない現状ではありますが、デイサービスようざん並榎の皆様はお変わりなく元気に利用していらっしゃいます。

さて、デイサービスようざん並榎では感染対策を十分に行ったうえで、新年からイベントやレクリエーションを開催しています。

まず初めに1月1日と3日はお正月の気分を味わって頂きたく、お汁粉と甘酒を提供しました。また人生ゲームや福笑いをして頂きました。出来上がった顔は、想像と違い皆様と大爆笑！正月遊びを満喫していただくことができました。

11日には毎月恒例の全国B級グルメにて、茨城県のこんこん汁を召し上がって頂きました。「こんこん汁」とはえのき・しめじ・れんこんをすりおろし味噌で味付けした汁物です。利用者様は体が温まると喜んでくださいました。



そして22日は今月の最大イベント「新年会」で大いに盛り上がりました!! 職員による「かくし芸」、二人羽織や歌・イリュージョンマジックなどをご覧になって頂きました。利用者様は「どうなってるの!？」と驚かれたり、職員の滑稽な姿をみて大笑いされたり、今年も沢山笑って福が舞い込むことを願っています。

これからも新型コロナウイルス感染症に十分気をつけ、手洗いうがいを徹底して行い、利用者様と1日1日を大切に怪我なく過ごせるよう努めていきたいと思ひます。(清水)

🐦 グループホームようざん飯塚



寒い日が続いていますが皆様いかがお過ごしでしょうか。グループホームようざん飯塚では、利用者様、職員一同寒さに負けず元気に過ごしています。1月のおやつレクリエーションでは「心も体も温めよう♪」と白玉汁粉と抹茶ラテを利用者様と一緒に作り、召し上がって頂きました。職員が作る白玉はなぜかひび割れたり形がユニークだったりするのですが、利用者様が作る白玉はとでもきれいで美味しそうです。甘くて温かい抹茶ラテを飲みながら、「これはだれが作った白玉かな?」と談笑しながら楽しいおやつタイムになりました。また、1月にお誕生日の利用者様にご家族がケーキとお花を持ってお祝いに来て下さいました。利用者様の涙を流して喜んでおられるお姿に、思わず職員ももらい泣きしてしまいました。お祝い事は、周りにも幸せを広げ



てくれますね。

大寒を過ぎましたがまだまだ寒い毎日、ランチレクリエーションで、毎年恒例の3種類のお鍋でお肉、魚介、野菜をたっぷりついていただき、締めうどん、雑炊、なども楽しんでいただく予定です。美味しいものを食べるばかりではなく、歌に合わせて体操したり、貼り絵などを行ったり、手先や身体も動かして体の内側、外側からしっかり健康づくりをしていきたいです。

新型コロナウイルス感染症が形を変えてまた猛威を振るっていますが、手洗いうがい、消毒、換気を徹底し、利用者様、職員共にウイルスに負けないように過ごしていきたいと思ひます。(斉藤)

🍰 特別養護老人ホームモデラート



こんにちは。寒い日が続き、毎朝布団から出るのがつらいですね。特別養護老人ホームモデラートでは入所者様も職員も体調に気を付けて、笑顔で日々を過ごせるように努めています。

ここ特別養護老人ホームモデラートは群馬の森のそばにあり、近くに烏川も流れていて、周囲に田んぼや畑が見渡せます。アオサギなどの野鳥の姿もよく見ることができ、帰宅途中に大きなイノシシに遭遇したこともあるほど、のどかで自然豊かなところです。

さて、先日、入居者様皆様で書初めを行いました。お一人お一人思いの文字を書き上げ、悪戦苦闘しながらも笑いの絶えないひと時となりました。お身体が不自由な方も多いのですが、職員のサポートを受けながら新年の気分を味わっていただくことが出来ました。



『どんな冬もいつか終わる。そして、春は必ずやってくる』byハル・ポーランド

コロナ禍で大変な日々が続いていますが、皆様もお身体に気をつけてお過ごしください。(東)

🍪 ケアサポートセンターようざん



寒い日が続いていますが、皆さまお変わりなくお過ごしでしょうか。こう寒いと梅の花も見られないのかと思っていたら、利用者様のお宅で素晴らしい蠟梅を見せていただきました。赤い梅白い梅もきれいですが黄色い蠟梅も趣があっていいですね。

一昨年から続く新型コロナウイルス感染症が猛威を振るっており、身近なところでも濃厚接触者が出たとの話もちらほら。ケアサポートセンターようざんの近くには新型コロナウイルスは来ないでほしいと日々願っています。

さて、1月、ケアサポートセンターようざんではお正月らしいイベントを行いました。元日には書初めをして新年の抱負を書き、七日には利用者様皆様と七草粥を作り、無病息災を祈りました。七草粥といえはせり、なずな、ごぎょう、はこべら、ほとけのざ…読んでいるあなたは

全部言えますか？ちなみに秋の七草もあるそうですよ。

他にも新年を祝ってお寿司をお出しした時には、利用者お一人お一人にご希望を伺って提供しました。召し上がっている時はやはり笑顔が絶えません。美味しいものを食べているときは自然と笑顔になるのですね。これからも続けて行こうと思います。今度は購入した店舗を間違えることなく取りに行こうと思います。

またプロのハンドマッサージの方が見えて腕から指の先まで丁寧にマッサージをしていただいたり、2月の節分に向けてみんなで鬼の塗り絵もしました。

コロナ禍にあつて外出などは難しくなりましたが、日々感染対策を行いながら、室内で利用者様と楽しい時間を過ごせるよう頑張っていきたいと思っています。(中村)

🌸 ケアサポートセンターようざん双葉



皆様こんにちは、ケアサポートセンターようざん双葉です。日差しの明るさに春の気配を感じるようになりましたが、皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。ついこの間新年を迎えたと思えば、あっという間にひと月が経ち時の流れの早さを実感する今日この頃です。

そして最も身近にありその早さに脅威を感じるのは、新型コロナウイルス感染症の変異株であるオミクロンの感染スピードです。私たちケアサポートセンターようざん双葉では、利用者様・職員の体調管理、施設内の消毒・換気、こまめなうがい手洗い徹底し、随時新しい情報を基に対策をとり、利用者様に安心して生活いただけるよう努めています。

このような状況ではありますが、利用者様には心身ともに健康であっていただきたく様々な事を行っています。先月のレクリエーションではお正月にちなみ「福笑い」をしました。目隠しをした利用者様が作り出す、おかめ・ひよっとこの顔に作ったご本人も驚きの表情や笑顔を見せられました。

見せられました。

その他にも日々様々なレクリエーション・機能訓練を行い充実した日々を過ごしております。

これからも感染対策をしっかりと行い、利用者様に笑顔で楽しく過ごしていただけるよう努めて参ります。また、ご家族の皆様のご自宅での感染対策や外食外出を控えて下さっているお話を伺い、感謝の気持ちでいっぱいです。

気の抜けない緊張した日々が続きますが、利用者様には引き続き安心して生活を送って頂けるよう努めて参ります。(山崎)

🐦 スーパーデイようざん石原



皆さん、こんにちは(*^-^*)

寒さが続き春が待ち遠しいこの頃ですが、皆様お元気にお過ごしでしょうか？ここスーパーデイようざん石原の利用者様は皆様お変わりなく元気に過ごしていっしょにやいます。

今回は年明け最初に開催した新年会の様子についてお伝え致します。まずはお馴染みの梅干し体操で身体をほぐして、テーブル卓球でスタートです。開始当初は身体をほぐしたとはいえ空振りの連続でしたが、段々肩が温まって来るとスマッシュを決める方が続出し、対戦相手の若手職員もタジタジでした。また卓球台とテーブルでは球の弾み方も違い、その予想外の動きに翻弄される姿に応援者も笑いながらも「もっと力を入れて〜」「そーれ頑張れ〜」と大きな声援をおくり、汗と笑いの熱戦が繰り広げられました。

ムです！疲労回復に梅ジュースで乾杯した後、お汁粉風カステラ(?!)を提供して、今度は甘いひと時を過ごして頂き大成功のうちにお開きとなりました。他にもお誕生日会を開催し、メッセージカードと手作りケーキでお祝いさせて頂くと、感無量の表情で「とても嬉しいです。皆さんありがとう」とのご挨拶があり、何だかとても温かな雰囲気になりました。

これからも利用者様に感動して頂けるイベントを企画して、ご来苑をお待ちしています。(林)

🍰 スーパーデイようざん小埜



2022年になり、早1ヶ月が経ちました。あと数ヶ月はこの寒さが続きますが体調を崩さず日々元気に過ごしたいものです。スーパーデイようざん小埜では、1月7日に七草粥を作り利用者様にお昼に召し上がって頂きました。七草を利用者様にお尋ねしたところ、スラスラと7種類の名前を答えて下さいました。

お正月料理も良いですが、冬といえばやはり「おでん」や「鍋」ではないでしょうか。スーパーデイようざん小埜では、今回「おでん」をお昼時に提供させて頂きました。ホクホクの大根、つるんとしたつやのある卵、練り物等、気持ちも「ほっこり」とされた事と思います。

また利用者様と職員、皆で楽しめるイベント「新年会」を行いました。カルタ大会や福笑い、そして今年1年を占うおみくじ等皆様に大いに楽しんで頂けたようです。

今後も、その月ごとに食事レクリエーションやイベント等を提供させて頂きながら、利用者様の毎日の時間に、しっかりと関わらせて頂きたいと思います。(上原)



🍓 ケアサポートセンターようざん栗崎



梅の香りが漂う季節になってきましたが、まだまだ寒い日々が続いています。皆様お元気でお過ごしでしょうか。早いもので、年が明け早一か月半が経ちました。

さて、ケアサポートセンターようざん栗崎では新春を迎え、恒例の福笑いや書初めを行い、皆様と一緒に楽しみました。福笑いでは、周り「そこそこ!」「そこじゃないよ!もっと右!左!」などなど賑やかに声援を送り、目隠しをとると皆様で大笑い!一方、書初めでは、皆様集中して真剣な眼差しで取り組んでいらっしゃいました。久しぶりに筆を握った利用者様も、見事に立派な文字を書き上げていらっしゃいました。



まだ寒い時期が続く為、室内での活動が中心となりますが、日々機能訓練も兼ねて楽しくレクリエーション活動で身体を動かして頂いています。

新型コロナウイルス感染拡大に伴い、日常の行動も制限され、気持ちも沈みがちになりやすい日々が続いています。しかし、基本的な感染予防、体調管理を地道に心がけ、利用者様と笑顔がたくさんあふれる毎日を送れるように、前向きに努力し元気に過ごしていきたいと思っています。(金井)

ケアサポートセンターようざん 事業所案内

所在地	提供サービス	事業所名	電話番号	FAX
高崎市 上並榎町 1180	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん	027-386-6643	027-387-0310
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん並榎	027-386-5843	027-387-0310
	グループホーム	グループホームようざん	027-362-0300	027-362-0036
	請求事務	本部事務所	027-362-0300	027-362-0036
高崎市中並榎町 1164-1	デイサービス	デイサービスようざん並榎	027-362-4373	027-329-6648
	ショートステイ	ショートステイようざん並榎	027-329-6643	027-329-6648
高崎市中並榎町 1182	居宅介護支援事業所	居宅介護支援事業所ようざん	027-329-5443	027-388-9144
	高崎市地域包括支援センター	高齢者あんしんセンターようざん なみえ	027-388-9143	027-388-9144
高崎市栗崎町 141-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん栗崎	027-353-4393	027-353-4392
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん栗崎	027-350-9981	027-353-4392
	ショートステイ	ショートステイようざん	027-386-8643	027-386-8644
	グループホーム	グループホームようざん栗崎	027-381-8283	027-381-5050
	グループホーム	グループホームようざん栗崎第2	027-384-2929	027-384-2989
高崎市貝沢町 1492-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん貝沢	027-386-5043	027-386-5044
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん貝沢	027-386-5143	027-386-5044
高崎市双葉町 22-9	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん双葉	027-386-9943	027-386-9843
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん双葉	027-386-9743	027-386-9843
高崎市石原町 4516-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん石原	027-381-6743	027-381-6943
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん石原	027-381-6843	027-381-6943
高崎市飯塚町 1030-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん飯塚	027-381-6812	027-381-6544
	グループホーム	グループホームようざん飯塚	027-381-6543	027-381-6544
	定期巡回・随時対応型訪問介護	キュアステーションようざん	027-381-6136	027-381-6294
	訪問看護	訪問看護 ケアサポートセンターようざん	027-381-6136	027-381-6294
	デイサービス	デイサービス プランドールようざん	027-381-6429	027-381-6294
	サービス付高齢者住宅	ナーシングホームようざん	027-381-6457	027-381-6294
高崎市倉賀野町 2191-1	グループホーム	グループホームようざん倉賀野	027-329-5743	027-329-5843
	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん倉賀野	027-387-0043	027-387-0343
高崎市中中居町 557-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん中居	027-386-8043	027-386-8143
高崎市中小埜町 1052	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん小埜	027-386-4343	027-386-4443
	認知症対応型デイサービス	スーパーデイようざん小埜	027-386-4143	027-386-4443
高崎市綿貫町 750-1	デイサービス	デイサービスぽから	027-386-5776	027-381-6043
高崎市八幡町 768-1	特別養護老人ホーム	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078
	ショートステイ	アンダンテ	027-395-7077	027-395-7078
高崎市藤塚町 324-2	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん藤塚	027-395-5543	027-395-5544
高崎市八幡原町 1009-30	特別養護老人ホーム	モデラート	027-386-6255	027-386-6245
	ショートステイ	モデラート	027-386-6255	027-386-6245
高崎市八幡原町 1009-31	特別養護老人ホーム	アダージョ	027-386-2117	027-386-2568
	ショートステイ	アダージョ	027-386-2117	027-386-2568
高崎市八幡原町 1009-35	介護付き有料老人ホーム	グランツようざん	027-395-4043	027-395-0643
	配食サービス	配食センターぽから	027-388-1343	027-388-8743
	グループホーム	グループホームようざん八幡原	027-395-4911	027-395-4910
高崎市柴崎町 1160-1	小規模多機能型居宅介護	ケアサポートセンターようざん大類	027-386-8604	027-386-8605
高崎市大橋町 104-10	生活支援サービス 便利屋さん	暮らしのサポートようざん	027-386-2297	027-386-5177

お問い合わせは、右記フリーダイヤルまで  **0120-43-6541** ようざん で 老 後 良 い

お急ぎの相談は、**090-6046-2055** 堀江までお願いします。